



平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 7 日

上場会社名 株式会社 セコニック

上場取引所

東証二部

コード番号 7758

URL <http://www.sekonic.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 荒井 宏

問合せ先責任者 (役職名) 総務部リーダー (氏名) 荒木 強

TEL (03) 3978 - 2327

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	7,001	64.3	403	109.8	494	166.0	308	180.5
19年3月期第1四半期	4,260	12.0	192	55.1	185	30.6	109	34.6
19年3月期	21,333	-	906	-	902	-	578	-

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	19	37	-	-
19年3月期第1四半期	6	90	-	-
19年3月期	36	40	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第1四半期	16,673	6,892	6,892	6,892	40.7	433	55	
19年3月期第1四半期	12,727	5,930	5,930	5,930	46.3	372	86	
19年3月期	15,960	6,536	6,536	6,536	40.4	405	27	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第1四半期	169	157	157	157	35	35	1,668	1,668
19年3月期第1四半期	299	24	24	24	213	213	1,533	1,533
19年3月期	652	728	728	728	914	914	1,636	1,636

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	第1四半期末	
	円	銭
19年3月期第1四半期	-	-
20年3月期第1四半期	-	-

3. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	14,000	53.6	650	128.1	650	119.4	410	124.0	25	79
通期	25,000	17.2	1,150	26.9	1,150	27.4	740	27.8	46	55

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成19年5月18日に発表しました連結及び個別の業績予想は、中間期、通期ともに修正しております。
 2. 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における売上高は前年同期に比べ、2,740百万円の増収(64.3%増)となり、利益面につきましても売上高の増加およびコスト削減により増益となりました。

事務機器部門は、複写機周辺機器の受注が増加したことにより、売上高は3,551百万円となり、前年同期に比べ51.0%の増加となりました。

電装機材部門は、基板実装の売上が増加したことにより、売上高は1,782百万円となり、前年同期に比べ179.2%の増加となりました。

光学電子情報機器部門は、入力機器が減少したものの、監視カメラおよび露出計の売上が増加したことにより、売上高は1,616百万円となり、前年同期に比べ32.6%の増加となりました。

不動産賃貸部門は、商業施設の賃貸により売上高は51百万円となりました。

なお、上記の前年同期とは、当連結会計年度と比較するために、9ページに記載の変更後の事業区分によった場合のセグメントの金額であります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は16,673百万円となり、前連結会計年度末に比べ712百万円増加いたしました。増減の主なものは、売上債権が429百万円の増加等であります。また、自己資本比率は40.7%となり、前連結会計年度末に比べ0.3ポイント増加いたしました。

当第1四半期の連結キャッシュ・フローにつきましては、営業活動により169百万円増加し、投資活動により157百万円、財務活動により35百万円減少したこと等により、現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ31百万円増加し、当第1四半期末残高は1,668百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益493百万円、仕入債務の増加282百万円に対し、売上債権の増加429百万円、法人税等の支払額149百万円等があったことによるものであります。投資活動によるキャッシュ・フローの主なものは、有形固定資産の取得による支出152百万円であります。財務活動によるキャッシュ・フローの主なものは、長期借入金の返済38百万円、配当金の支払32百万円等であります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

中間期および通期の連結業績につきましては、第1四半期において連結子会社の事務機器および電装機材の売上高が予想を大幅に上回ったため、利益面においても前回予想を上回る見込みであります。この結果、平成19年5月18日に発表いたしました中間期および通期の連結業績につきまして修正いたします。

詳細につきましては、本日付で発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はございません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・法人税等の計上基準 法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
- ・その他影響額が僅少なものについては、一部簡便的な手続きを用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

- ・事業区分の変更

従来、事業区分につきましては「事務機器」「電装機材」「光学電子情報機器」「不動産賃貸」「その他」の5セグメントとしておりましたが、「その他」につきましては一セグメントとしては事業規模が僅少であり、他の事業区分に集約することにより事業内容を明確化いたします。つきましては、当連結会計年度より「その他」を廃止し、事業の種類ごとに区分のうえ、「事務機器」「電装機材」「光学電子情報機器」「不動産賃貸」

の4セグメントに変更することいたしました。

また、CCD監視カメラにつきましては、従来「電装機材」としておりましたが、事業の実態をよりの確に反映させるため、当連結会計年度より「光学電子情報機器」が適当と判断し区分変更いたしました。

5.(要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科目	前年同四半期末 平成19年3月期 第1四半期末	当四半期末 平成20年3月期 第1四半期末	増減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
流動資産					
現金及び預金	1,533	1,668	135		1,636
受取手形及び売掛金	4,392	6,894	2,501		6,465
棚卸資産	2,023	2,476	452		2,493
その他	465	663	198		462
流動資産合計	8,415	11,703	3,288	39.1	11,058
固定資産					
有形固定資産	2,753	3,194	441		3,187
無形固定資産	63	61	1		64
投資その他の資産	1,496	1,713	217		1,650
固定資産合計	4,312	4,969	657	15.2	4,902
資産合計	12,727	16,673	3,945	31.0	15,960
(負債の部)					
流動負債					
支払手形及び買掛金	3,599	5,399	1,800		5,116
短期借入金	778	1,857	1,079		1,602
その他	934	1,005	71		903
流動負債合計	5,312	8,262	2,950	55.5	7,622
固定負債					
長期借入金	290	361	71		614
長期預り保証金	401	377	24		383
退職給付引当金	588	528	59		540
その他	204	250	46		263
固定負債合計	1,485	1,518	33	2.2	1,801
負債合計	6,797	9,781	2,983	43.9	9,423

(単位:百万円、%)

科目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(純資産の部)					
株主資本					
資本金	1,503	1,503			1,503
資本剰余金	1,759	1,759			1,759
利益剰余金	2,163	2,852	689		2,592
自己株式	159	161	2		160
株主資本合計	5,267	5,954	687	13.0	5,695
評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	598	727	128		691
為替換算調整勘定	30	102	71		56
評価・換算差額等合計	629	829	200	31.9	748
少数株主持分	33	107	74	223.1	93
純資産合計	5,930	6,892	962	16.2	6,536
負債、純資産合計	12,727	16,673	3,945	31.0	15,960

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 百万円、%)

科目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	4,260	7,001	2,740	64.3	21,333
売上原価	3,792	6,284	2,492		19,211
売上総利益	468	716	248		2,122
販売費及び一般管理費	275	313	37		1,216
営業利益	192	403	211	109.8	906
営業外収益	14	106	92		35
営業外費用	20	15	4		39
経常利益	185	494	308	166.0	902
特別利益					
特別損失		0	0		36
税金等調整前四半期 (当期)純利益	185	493	307		865
法人税等	73	177	103		281
少数株主利益	2	8	6		4
四半期(当期)純利益	109	308	198	180.5	578

(3) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区分	前年同四半期 〔平成19年3月期〕 第1四半期	当四半期 〔平成20年3月期〕 第1四半期	(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	185	493	865
減価償却費	58	79	293
売上債権の増加額	738	429	2,811
棚卸資産の増加額()又は減少額	407	16	876
仕入債務の増加額	628	282	2,145
その他	61	124	29
小計	211	318	413
法人税等の支払額	87	149	221
その他	0	0	16
営業活動によるキャッシュ・フロー	299	169	652
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	23	152	712
その他	1	4	15
投資活動によるキャッシュ・フロー	24	157	728
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増加額又は減少額()	159	42	544
長期借入による収入			530
長期借入金の返済による支出	20	38	107
その他	33	38	52
財務活動によるキャッシュ・フロー	213	35	914
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	55	28
現金及び現金同等物の増加 又は減少額	541	31	438
現金及び現金同等物の期首残高	2,074	1,636	2,074
現金及び現金同等物の期末残高	1,533	1,668	1,636

(4) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期(平成19年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

	事務機器 事業	電装機材 事業	光学電子情 報機器事業	不動産賃貸 事業	その他 事業	計	消去又は全 社	連結
売上高	2,306	1,103	654	51	145	4,260		4,260
営業費用	2,295	1,046	483	10	128	3,965	103	4,068
営業利益	10	57	170	40	16	295	103	192

当四半期(平成20年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

	事務機器 事業	電装機材 事業	光学電子情 報機器事業	不動産賃貸 事業	その他 事業	計	消去又は全 社	連結
売上高	3,551	1,782	1,616	51		7,001		7,001
営業費用	3,442	1,636	1,400	9		6,488	109	6,597
営業利益	108	146	216	41		512	109	403

(参考)前期(平成19年3月期)

(単位:百万円)

	事務機器 事業	電装機材 事業	光学電子情 報機器事業	不動産賃貸 事業	その他 事業	計	消去又は全 社	連結
売上高	11,045	6,762	2,656	204	664	21,333		21,333
営業費用	10,924	6,329	2,097	41	623	20,016	411	20,427
営業利益	121	433	558	162	40	1,317	411	906

(事業区分の変更)

3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他に記載の通り、当連結会計年度よりセグメント区分の変更を行なっております。前年同四半期及び前期について、変更後の事業区分によった場合の事業の種類別セグメント情報は以下の通りです。

前年同四半期(平成19年3月期第1四半期)

(単位:百万円)

	事務機器 事業	電装機材 事業	光学電子情 報機器事業	不動産賃貸 事業	その他 事業	計	消去又は全 社	連結
売上高	2,352	638	1,219	51		4,260		4,260
営業費用	2,341	600	1,012	10		3,965	103	4,068
営業利益	10	37	206	40		295	103	192

前期(平成19年3月期)

(単位:百万円)

	事務機器 事業	電装機材 事業	光学電子情 報機器事業	不動産賃貸 事業	その他 事業	計	消去又は全 社	連結
売上高	11,326	4,303	5,498	204		21,333		21,333
営業費用	11,213	4,007	4,753	41		20,016	411	20,427
営業利益	113	295	745	162		1,317	411	906